

防爆電気機器規格に関する国際セミナー

1. 主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門
(爆発利用・産業保安研究グループ)
2. 後援 (順不同) 公益社団法人 産業安全技術協会
一般社団法人 日本電機工業会
独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

3. 開催趣意

現在、石油・化学プラント等における施設維持や保安管理関係の低コスト化・高度化が望まれている。これは、これら施設の高経年化、将来的な作業員の不足などが懸念されているためである。このように、安全性と生産性を高める目的としてIoT/AI技術を活用したスマート保安アクションプランが検討されている。産業保安の高度化として、労災リスクやコスト削減などから、ドローンの活用による期待が高まっている。また、国際規格でも、電気火花着火リスクが低いと考えられる一部の個人携帯用一般電気機器をそのままの状態でも防爆制限区域での使用を認める方策の規格化も進んでいる。そこで、国内外を問わず、防爆電気機器に関する最近の動向について国内外の専門家によるセミナーを開催し、今後の安全管理に資するものである。

4. セミナースケジュール

別紙の通り

5. 参加費

無料

6. 参加登録

https://www.semiconportal.com/ep_2023/

上記のwebサイトにアクセス頂き、氏名、所属、連絡先等必要内容を入力、登録。登録後、事務代行業者から参加確認の連絡とします。

7. その他

防爆電気機器規格に関する国際セミナースケジュール

1. 開催日時：令和5年（2023年）3月15日（水曜日） 13:30 – 17:00
2. 開催場所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター 本館第一会議室（4F）
3. 開催方式：ハイブリッド開催（会議室およびweb使用（Teams））
会議室：30名程度
Web：100名程度

4. スケジュール

タイトル	氏名	所属
13:30 - 13:35：開会挨拶	産業技術総合研究所	安全科学研究部門
13:35 - 14:05：IEC TC31 SC31J に関する最近の動向	Marino Kelava	FIDITAS (IEC TC31 SC31J secretary クロアチア共和国)
14:05 - 14:35：IEC TC31「2-WISE」(2線式本質安全防爆イーサネット)とIEC 60079-11第7版の大幅な改良について	Jason McGee	E-x Solutions (IEC TC31 Vice-Chairman オーストラリア連邦)
14:35 - 15:05：防爆用インターロックシステムについて	大塚 輝人	労働安全衛生総合研究所 上席研究員
15:05 - 15:25：コーヒーブレイク		
15:25 - 15:55：日本におけるドローンの防爆化に関する状況と将来性	牧野 良次	産業技術総合研究所 安全科学研究部門 主任研究員
15:55 - 16:25：A2L 微燃ガスの安全性評価	椎名 拓海	産業技術総合研究所 安全科学研究部門 主任研究員
16:25 - 16:55：日本における防爆規制及びIECEX関連活動の紹介	小金 実成	産業安全技術協会 常務理事
16:55 - 17:00：閉会挨拶	久保田 士郎	産業技術総合研究所 安全科学研究部門 爆発利用・産業保安研究グループ長

*発表 25分 質疑応答 5分 計 30分

上記は、今現在の予定であり、今後の状況によっては一部変更の可能性があることをご理解ください。

5. その他

- ・当日の発表は原則英語による口頭発表を予定（同時通訳なし）
- ・A4サイズ数枚程度/発表の資料集作成予定